

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2010年第3号(週報)

2010年第3週(1月18日~1月24日)

## ◆◆ 新型インフルエンザ関連情報 ◆◆

**インフルエンザの定点当たり患者報告数増加!** (2010年2週: 8.84人→2010年3週: 11.34人)

県全体の定点当たり患者報告数は、11.34人と再び増加しています。新宮保健所管内で、警報終息基準値を、和歌山市、岩出、御坊、田辺保健所管内及び串本支所管内で注意報レベル基準値を超えています。

例年であれば、季節性インフルエンザが流行する時期ですが、現在報告されている患者のほとんどは新型インフルエンザによるものだと考えられます。

新型インフルエンザでも、予防方法は季節性インフルエンザと同じです。手洗い・うがいをしっかりと行い、咳やくしゃみの際の「咳エチケット」も重要です。また、咳やくしゃみ等の症状がある人は、マスクを着用するようにしてください。

- [厚生労働省新型インフルエンザ対策関連情報](#)

(<http://www-bm.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>)

- [和歌山県新型インフルエンザ対策本部を設置しました](#)

(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011600/kikikanri/singatainhuruenza.html>)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — 流行性耳下腺炎 : 新宮保健所管内の流行、長期化! —

新宮保健所管内の定点当たり患者報告数は5.00人(前週: 5.50人)と減少しましたが、2009年第30週(7/20~7/26)に警報レベル基準値を超えた後、患者報告数の多い状況が続いています。

県全体の定点当たり患者報告数は0.81人(前週: 0.97人)と減少しました。

なお、流行性耳下腺炎の警報・注意報レベル基準値は警報が6.0人(終息基準値: 2.0人)、注意報が3.0人です。(ともに定点当たり患者報告数)

★ 流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふくかぜ)の詳しい説明は[こちら](#)

([http://idsc.nih.gov/idwr/kansen/k03/k03\\_35.html](http://idsc.nih.gov/idwr/kansen/k03/k03_35.html))

## － 感染性胃腸炎 : 患者報告数、大きく増加！ －

例年、冬季に患者報告数が増加する傾向があります。県全体では2009年51週以降、増加傾向となっており、今週の県全体の定点当たり患者報告数は12.13人（前週：8.58人）と大きく増加しました。

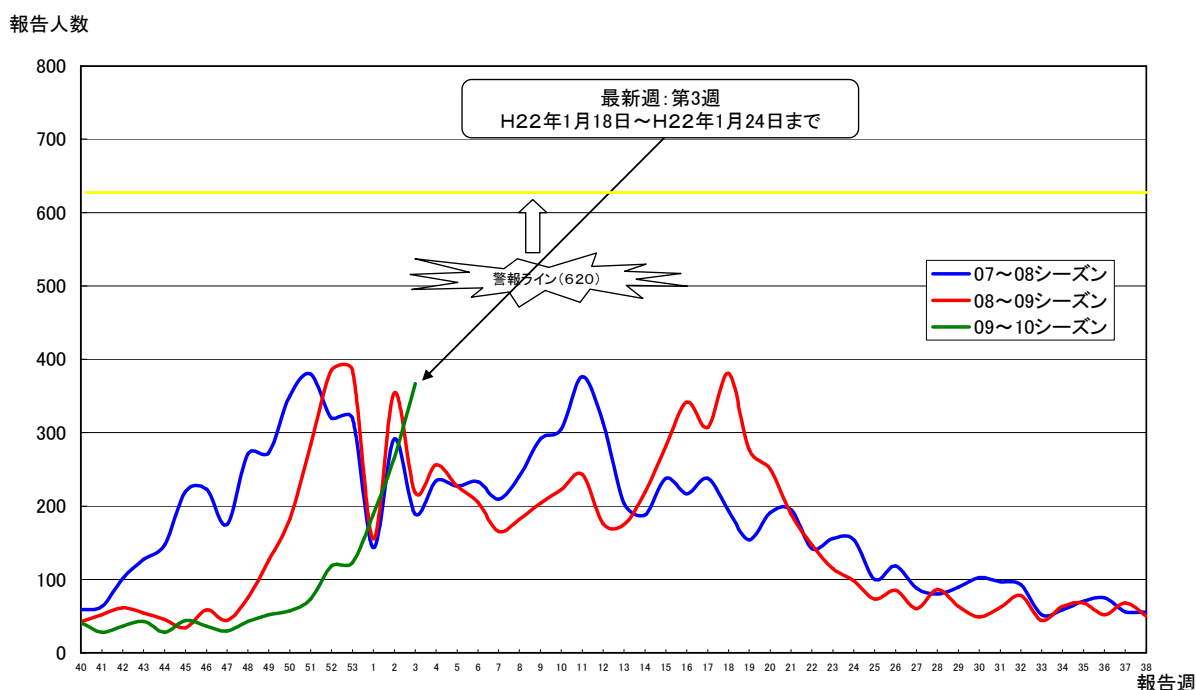
保健所別の患者報告数では、和歌山市保健所管内：18.67人（前週：11.22人）、岩出保健所管内：18.25人（前週：16.75人）、田辺保健所管内：11.50人（前週：3.00人）が10人を超えています。

この時期の感染性胃腸炎は、ウイルスが原因で起こることが多いといわれています。中でも、ノロウイルスが原因で起こる胃腸炎は、感染力が強く、集団発生を起こすことが、しばしばみられます。

手洗い等の予防に加え、下痢・嘔吐時の汚染物処理を適切に実施することが、感染拡大防止には重要です。（ノロウイルス情報：[ノロウイルスQ&A：厚生労働省](#)）

なお、感染性胃腸炎の警報レベル基準値は20.0人（終息基準値：12.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値はありません。

### 感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



## － A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 湯浅保健所管内で警報レベル基準値を超えました！ －

湯浅保健所管内では、第50週（12/7～12/13）以降、患者報告数が増加しており、今週（1/18～1/24）、警報レベル基準値を超えました。県全体では、全国の報告数（過去5年間の同時期）と比較しても、患者報告数は少なくなっています。湯浅保健所管内以外では、目立った患者の増加はみられませんが、冬場に流行する疾病ですので、今後の動向に注意が必要です。

なお、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報レベル基準値は8.0人（終息基準値：4.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値はありません。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の詳しい説明は、[こちら](#)

－ **インフルエンザ**：患者報告数は増加。今後も十分注意が必要！！－

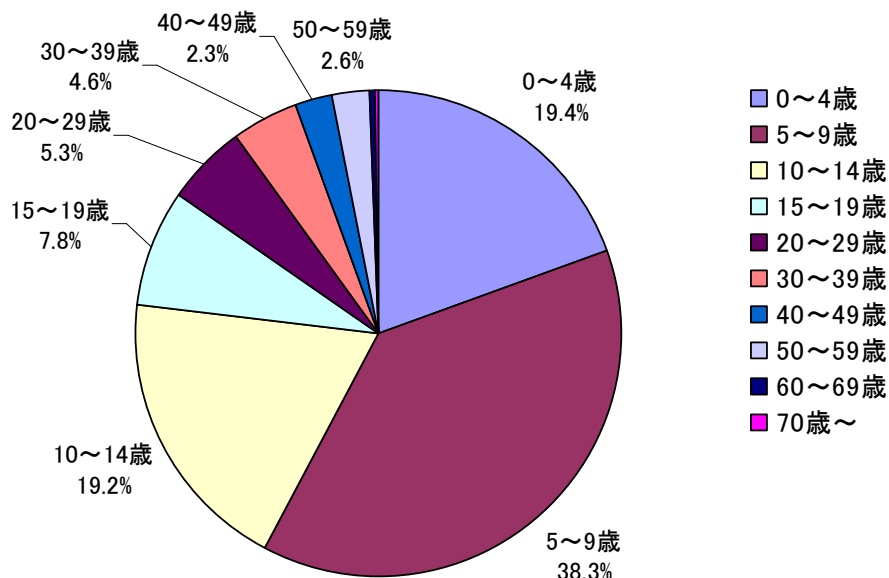
県全体の定点当たり患者報告数は、第2週に比べ増加しました。(2010年2週：8.84人→3週：11.34人)

保健所別の定点当たり患者報告数では、新宮保健所管内が警報終息基準値を超えており、また、和歌山市、岩出、御坊、田辺保健所、及び串本支所管内で注意報レベル基準値を超えています。

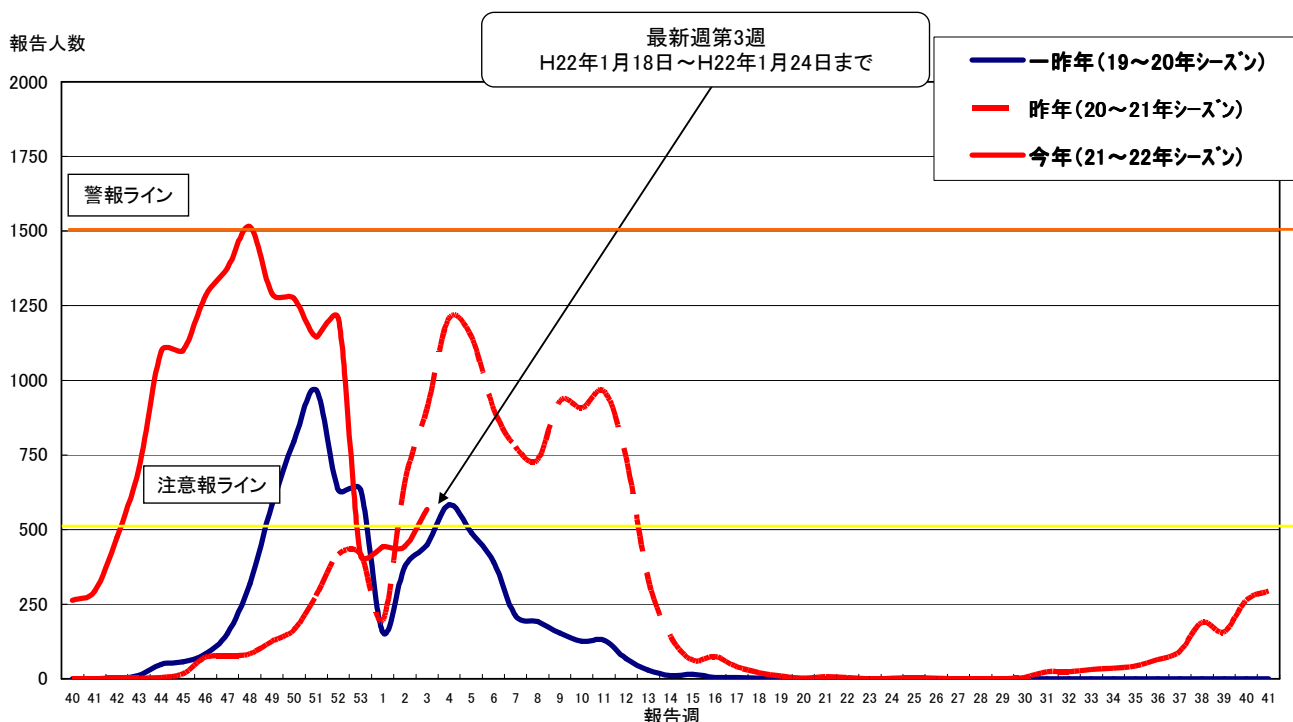
年齢別の患者発生状況を見ると、0～4歳及び5～9歳の報告が多い状況ですが、昨年末に比べ、20歳以上の患者報告数が増えてきていますので、今後の動向に注意が必要です。

なお、インフルエンザの警報・注意報レベル基準値は警報が30.0人(終息基準値：10.0人)、注意報が10.0人です。(ともに定点当たり患者報告数)

**インフルエンザ患者の年齢分布  
(第3週:1/18～1/24)**



**インフルエンザ定点報告推移(県内50定点医療機関集計分)**



## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

1 類感染症：報告はありませんでした。

2 類感染症：結核 5 名

3 類感染症：報告はありませんでした。

4 類感染症：報告はありませんでした。

5 類感染症：後天性免疫不全症候群 1 名

2) 第 1 週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	7
急性脳炎	1
後天性免疫不全症候群	1

## ◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

インフルエンザ（新宮保健所管内）

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（湯浅保健所管内）

流行性耳下腺炎（新宮保健所管内）

#### 注意報レベル

インフルエンザ（和歌山市、岩出、御坊、田辺保健所、串本支所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ、小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	567	3	12	17	19	32	27	25	47	57	57	31	109	44	30	26	13	15	1	1	1
	定当	11.34	0.06	0.24	0.34	0.38	0.64	0.54	0.5	0.94	1.14	1.14	0.62	2.18	0.88	0.6	0.52	0.26	0.3	0.02	0.02	0.02
RSウイルス感染症	報告	55	15	10	13	9	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	1.77	0.48	0.32	0.42	0.29	0.13	0.1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	4	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.13	-	-	0.03	-	0.06	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	36	-	-	1	1	2	7	6	8	5	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	1.16	-	-	0.03	0.03	0.06	0.23	0.19	0.26	0.16	0.03	0.03	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告	376	2	22	55	48	31	39	28	27	29	25	15	39	4	12	-	-	-	-	-	-
	定当	12.13	0.06	0.71	1.77	1.55	1	1.26	0.9	0.87	0.94	0.81	0.48	1.26	0.13	0.39	-	-	-	-	-	-
水痘	報告	25	1	1	6	2	5	5	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.81	0.03	0.03	0.19	0.06	0.16	0.16	0.06	0.06	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.06	-	-	-	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告	13	-	7	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.42	-	0.23	0.16	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	25	-	-	1	2	-	7	4	6	1	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	定当	0.81	-	-	0.03	0.06	-	0.23	0.13	0.19	0.03	0.03	-	0.06	-	0.03	-	-	-	-	-	-



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-: 患者報告がない、…: 保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	215	9	62	30	42	32	104	49	24
	定当	14.33	3	10.33	5	8.4	10.67	14.86	16.33	12
RSウイルス感染症	報告	22	4	15	1	1	6	4	2	-
	定当	2.44	2	3.75	0.25	0.33	3	1	1	-
咽頭結膜熱	報告	-	-	2	1	-	1	-	-	-
	定当	-	-	0.5	0.25	-	0.5	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	6	1	3	-	24	1	1	-	-
	定当	0.67	0.5	0.75	-	8	0.5	0.25	-	-
感染性胃腸炎	報告	168	19	73	25	24	5	46	16	-
	定当	18.67	9.5	18.25	6.25	8	2.5	11.5	8	-
水痘	報告	5	3	1	6	2	4	3	1	-
	定当	0.56	1.5	0.25	1.5	0.67	2	0.75	0.5	-
手足口病	報告	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	定当	-	0.5	-	-	0.33	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告	5	-	1	-	4	-	1	2	-
	定当	0.56	-	0.25	-	1.33	-	0.25	1	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	6	-	2	1	5	-	1	10	-
	定当	0.67	-	0.5	0.25	1.67	-	0.25	5	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	1	…	…	…	…	…	1	…	…
	定当	0.33	…	…	…	…	…	1	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	1	-	-	-	-	1	…
	定当	-	…	1	-	-	-	-	1	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…















## 和歌山県感染症情報（WIDR）2010年第3号

発行日：平成22年1月28日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。